

## パロマ環境技術開発財団 2019年度研究助成について

パロマ環境技術開発財団（代表理事：中島真也/株式会社パロマ代表取締役社長執行役員）は、2019年度の助成金支給事業において、以下の研究助成を行うこととお知らせいたします。

パロマ環境技術開発財団は、パロマグループが企業活動を通じて得た利益の一部を科学技術振興のために社会に還元することを目的として、2010年2月22日に設立されました。財団の事業内容は、助成金支給事業、協賛金支給事業の2つを活動の柱としています。

研究助成は2010年の財団設立後から毎年行っており、第10回目となる今回の助成金支給では9名の方への研究助成を予定しています。助成金の支給は累計で5,011万円となります。

### ■2019年度研究助成認定者一覧（順不同/敬称略）

氏名	所属	現職	研究題目
あらき みつなり 荒木 光典	東京理科大学 研究推進機構 総合研究院	博士（理学） 研究員	キャピティー増幅吸収分光法を用いた煤の発生兆候の検知・管理装置の開発
たへ ひろやす 田部 博康	大阪市立大学 複合先端研究 機構	特任講師 博士（工学）	配位不飽和構造を有する配位高分子を用いた有害ガス吸着材
たにちと しゅん 谷本 潤	九州大学大学院 総合理工学 研究院 環境理工学部門	教授 博士（工博）	個別給湯器 vs 貯湯槽付設ヒートポンプ給湯；ガス給湯器の優位性を活かす機器設計のターゲットは？ -生活活スケジュールの確率的変動を考慮した2次側給湯デマンドの詳細時系列予測に基づく給湯システムのライフサイクルアセスメント
あきもと まさと 秋元 雅翔	日本大学 理工学部 機械工 学科	助手 修士（工学）	DBD プラズマアクチュエータを備えたバーナーノズルによるバイオガス燃焼の制御
うえみち あかね 上道 茜	早稲田大学 理工学術院 創 造理工学部 総合機械工学科	准教授	燃焼振動現象モデリングのための燃焼特性を表現するための燃焼器内代表温度分布作成手法の確立
くろかわ ゆういちろう 黒川 雄一郎	九州大学大学院 システム情 報科学研究院	助教 博士（工学）	無給電温度・ガスセンシングのための薄型スピンゼーバック発熱電素子の作製
さとう ひでき 佐藤 英樹	三重大学大学院 工学研究科 電気電子工学専攻	准教授 博士（工学）	カーボンナノチューブ電極を利用し気体放電による燃焼状態モニタの開発
ひらた てつし 琵琶 哲志	東北大学大学院 工学研究 科・機械機能創成専攻	教授 博士（工学）	管内音波伝搬を利用した遅延フィードバックおよび遅延結合による燃焼振動抑制方法の開発
なかはら しんや 中原 真也	愛媛大学大学院 理工学研究 科 機械工学コース	教授 博士（工学）	水素混合ガスを用いたガス燃焼機器の高負荷燃焼化に最適なノズルサイズに関する研究

以上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社パロマ 広報室 : 052-824-5251 (直通)

内容は発表時のものです。ご覧になった時点で、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。